



私たちが、地域と地球の環境に配慮した事業者です  
EA  
®環境省  
エコアクション21  
認証番号 0000078

# 環境経営レポート 2016年版

【2016年3月～2017年2月】

発行日 2017年9月1日

Copyright 2017 New Medican Tech, Inc. All Rights Reserved

次回発行予定 2018年9月1日

## <企業理念>

安全・安心な水を通して人々の健康に貢献する



## <企業使命>

- 1.水の環境と未来を守る。
- 2.水を通して人々の健やかな生活を応援する。
- 3.水・環境・健康に役立つNMTネットワークを全国に網羅する。

## <環境理念>

ニューメディカ・テック株式会社は、浄水装置を主とする開発型企業であり、安心安全な飲料水を供給する装置を提供することにより人々の健康に貢献します。その行動指針を以下のように定め、実行します。

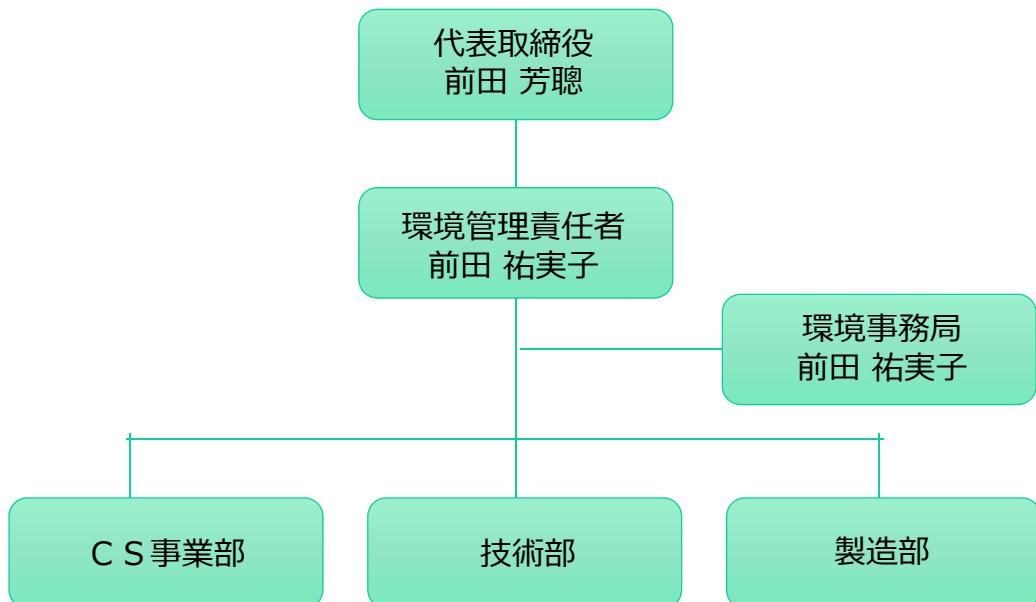
## <行動指針>

- (1) 以下について環境経営目標を定めて改善活動を行います。
- ①人々に安心安全な飲料水を供給するために緊急災害用浄水装置や地下水汚染対策浄水装置の環境性能の向上およびサービスの改善を行い、より優れた環境配慮商品の開発、提供に努めます。
  - ②製品のライフサイクルにおいて環境に配慮し、省エネルギー、省資源、リサイクルが容易な「ものづくり」を推進します。
  - ③地球温暖化防止のため、二酸化炭素削減に取り組みます。
  - ④循環型社会を目指し、廃棄物の削減と資源のリサイクルを推進します。
  - ⑤水資源の有効利用、水使用量の削減に努めます。
  - ⑥グリーン購入を推進します。
- (2) 現在および将来の事業活動において適用される法規や当社が約束したことを遵守します。

制定日：2005年1月20日  
改定日：2017年9月11日  
ニューメディカ・テック株式会社  
代表取締役社長 前田 芳聰



## 環境経営組織図及び役割・責任・権限表



役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>・環境活動レポートの承認</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理、</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ票を承認</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境活動レポートの確認</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>・環境目標、環境活動計画書原案のの作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営システムの実施</li> <li>・自部門における環境方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・テスト、訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 環境負荷の目標と実績

### 主な環境負荷の実績

※電力の二酸化炭素への換算係数は、0.45(kg-CO<sub>2</sub>/kwh)を使用しています。

項目	単位	2014年	2015年	2016年
二酸化炭素総排出量 (対象:エネルギー総量)	kg-CO <sub>2</sub>	13,655	13,545	12,908
廃棄物排出量(合計)	kg	783	434	429
総排水量	m <sup>3</sup>	250	201	194

### 環境目標及びその実績

項目	年度	基準値	2016年		2017年	2018年
		(基準年度)	(目標)	(実績)	目標	目標
電力の削減	kg-CO <sub>2</sub> 基準年度比	13,406	13,138	10,634	12,736	12,736
		2011年	98%	79%	95%	95%
自動車燃料の削減	kg-CO <sub>2</sub> 基準年度比	6,707	6,573	2,274	5,030	5,030
		2011年	98%	63%	75%	75%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	20,113	19,711	12,908	17,766	17,766
一般廃棄物の削減	kg 基準年度比	1,117	1,061	429	1,005	949
		2012年	95%	38%	90%	85%
水道水の削減	m <sup>3</sup> 基準年度比	343	336	194	333	333
		2011年	95%	57%	97%	97%
グリーン購入率 (購入金額に占めるグリーン購入の比率)	%	—	45%	57%	47%	49%

2016年度の取組			
環境配慮製品の開発・販売促進	取組内容		結果
	緊急災害用浄水機のデモ		○
	家庭用浄水装置の災害対応キットの改良販売促進		○
	使用しなくなった浄水器の下取り回収		○
	小型浄水装置の開発		△
	省エネルギー・省資源設計		○

○⇒よくできた △⇒できた ×⇒できなかつた

## 今年度の取組および評価

### 電力の削減

目標	実績
13,138kg-CO2	10,634kg-CO2



ニューメディカテックは、  
ESDの推進に取り組んでいます。



目標に対して ▲2,504kg-CO2

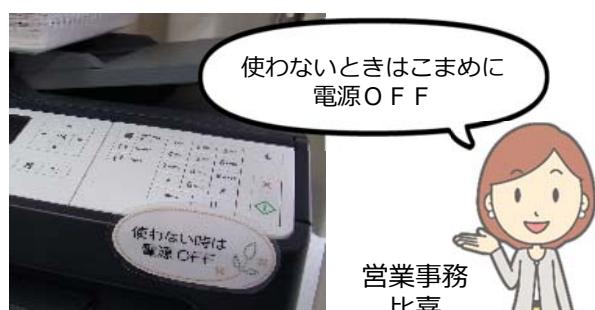
2,504kg-CO2は大きく成長した木、  
約179本分のCO2吸収量になります

不要な照明の消灯・不要な電源OFF	○
定期的な蛍光灯やエアコンの清掃	○
サーキュレーターの使用	○
暖房温度(20°C)・冷房温度(28°C)の設定	△
LED電球使用の促進	○

大きな節電効果の期待できる事は既に行ってきましたので、全社員が意識を持って、小さなことからこつこつと節電に努めました。エアコンは使用場所を限定し、サーキュレーターなどを併用することで節電効果が表れ、電力の削減につながりました。



社内啓発POP。特に消し忘れの多いトイレはドアにも注意喚起！



次年度の取組み内容		
電気使用量の削減	12,736 Kg-CO2	今年度の取組みを継続し、引き続き社員全員が意識を持つて節電に取り組めるよう努力していきたい。 今年からは、帰社前30分には冷暖房をOFFにし、さらなる節電を目指して取り組んできたいと思います。

## 今年度の取組および評価

### 自動車燃料の削減

目標	実績
6,573 kg-CO2	2,274 kg-CO2



ニューメディカテックは、ESDの推進に取り組んでいます。



目標に対して ▲4,299kg-CO2

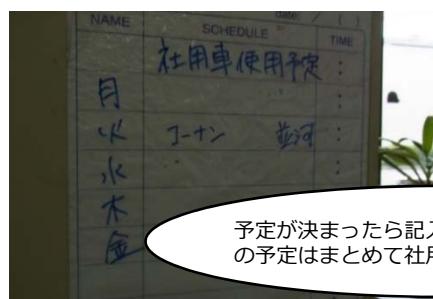
4,299kg-CO2は大きく成長した木、約307本分のCO2吸収量になります

社用車の利用は必要最小限に努める	○
社用車の燃費を把握し低燃に努める	○
アイドリングストップの徹底	○
急加速・急停車の防止	○
冷暖房の控え目使用の徹底	△
効率の良い走行ルートを心掛ける	○

社用車使用スケジュールを組めるよう、予定表を作成し社用車の使用を最小限にとどめることに努めました。社用車には、アイドリングストップ・冷暖房の調整などPOPで表示し、燃料の削減を心掛けるよう取り組み、目標達成することができました。



車内啓発POP



予定が決まったら記入し、同じ方面、近い日の予定はまとめて社用車を使用しています。



次年度の取組み内容		
ガソリン 使用量の 削減	5,030 Kg-CO2	今年も取組みを引き続き継続し、燃料の削減に努めていく。 運転者のエコドライブ教育の検討と公共交通機関使用の推進をすすめていく。

## 今年度の取組および評価

### 一般廃棄物削減

目標	実績
1,061 kg	429 kg



ニューメディカテックは、  
ESDの推進に取り組んでいます。



社内 LAN、メールの活用	○
紙類の再利用とリサイクル	○
廃棄物の分別およびリサイクル	○
裏紙使用および両面印刷の徹底	○
簡易梱包化の推進	△
リサイクル資材の推進	△



リサイクル資材は種類別に分けて保管後、再利用



次年度の取組み内容		
一般廃棄物の削減	1,005 kg	浄水器本体の簡易梱包化が困難であるため、その他商品（フィルターなど）の簡易梱包化の徹底。マイカップの使用（100%達成）に加え、マイ箸の使用を呼びかけていく。劣化による不良在庫を防ぐための適正在庫の把握、発注管理。

## 今年度の取組および評価

### 水道水使用量の削減

目標	実績
336 m <sup>3</sup>	194 m <sup>3</sup>



ニューメディカテックは、ESDの推進に取り組んでいます。



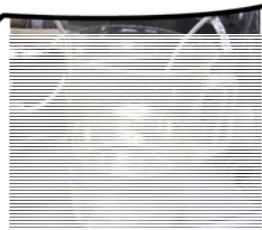
ちいさなことから  
こつこつ！

節水の呼びかけ強化	○
作業場の水の節水	○
トイレや給湯室の節水	○
製品検査時の水道水の再利用	○
製品検査の効率化による水の削減	△

大きな節水効果の期待できる事はすべて行ってきましたので、こつこつと節水を心掛けることで目標達成につながりました。



通水試験で使用した水は、トイレ掃除や水やりに使用しています。



製造部 並河



### 次年度の取組み内容

水道水 使用量の 削減	333 m <sup>3</sup>	引き続き全社員が節水を心掛けて努力していく。 節水こまなど節水グッズの導入も検討していきたいと考えています。
-------------------	-----------------------	---

ご存じですか？

蛇口をひねると  
1分間で…

約12ℓ

2ℓ ペットボトル 6本分  
水が流れます

※東京都水道局調べ



## 今年度の取組および評価

### グリーン購入の推進

ニューメディカテックは、  
ESDの推進に取り組んでいます。

グリーン購入  
対象商品を  
選んでいます。



目標	実績
45%	57%

機械設備の入れ替えや購入の際は省エネルギーのものを選びます	<input type="radio"/>
家電製品、機械器具、備品、用品類はエコマーク製品を選びます	<input type="radio"/>
事務用品などの購入はグリーン製品を選びます	<input type="radio"/>
使い捨て製品の購入を控えリユース可能な製品を選びます	<input type="radio"/>



備品棚には啓発POP



購入したグリーン購入の一部



グリーン購入啓發POP



次年度の取組み内容		
グリーン 購入率	47%	事務用品は、ほとんどグリーン購入対象のものを選んでいるが、細かいものが多くなかなかグリーン購入率は上がらない。今後も、啓發POPで全社員へ呼びかけてグリーン購入率をあげていきたい。

## 今年度の取組および評価

### 環境配慮製品の開発・販売促進

① 緊急災害用浄水装置のデモ	○
② 使用しなくなった浄水器の下取り回収	○
③ 家庭用浄水装置の災害対応キットの改良販売促進	○
④ 小型浄水装置の開発	△
⑤ 省エネルギー・省資源設計	○



#### ① 緊急災害用浄水装置のデモ

海水を飲料水に浄水するデモの様子



災害用浄水機のデモを積極的に実施しています。

海水や河川水を浄水して試飲してもらうなど、実際に性能を確かめていただきます。

亜硝酸性窒素を除去できる浄水器であること、災害対策用として新水道法に適合している唯一の浄水機であることを全面的にアピールし、販売促進に努めました。



講習会の様子

浄水器のみならず、「水」について知っていただくため、定期的に講習会を開催しております。当社独自の逆浸透膜のしくみや、世界の水環境、日本の水道水の現状など幅広い内容となっております。もちろん浄水器のデモ、試飲なども行い、浄水器を感じていただける講習会となっています。



#### ② 浄水器の下取り回収

メンテしてもらってピカピカ  
今後は社内で活躍します。



買い替え等で不要になった  
浄水器は、回収して社内デ  
モ用や、メンテナンス期間  
の貸出用浄水器として再利  
用しています。



## 今年度の取組および評価



### ③ 家庭用浄水装置の災害対応キットの改良販売促進

改良を加え、使いやすく、便利になった点をアピールし、災害対応キットの販売促進に力を入れました。災害時の水の大切さを訴えるとともに、継続して普及に努めていきたいと考えています。



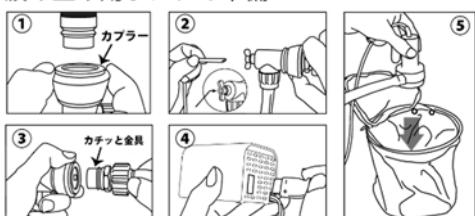
#### Point

1

吸水力を改良し、自吸での浄水が可能になったので、水道水以外の水を浄水する際ポンプが不要になりました。

#### 改良前

##### 汲み上げ用ポンプの準備



##### 汲み上げ用ポンプの準備



面倒なポンプの準備がなくなり、使いやすくなりました

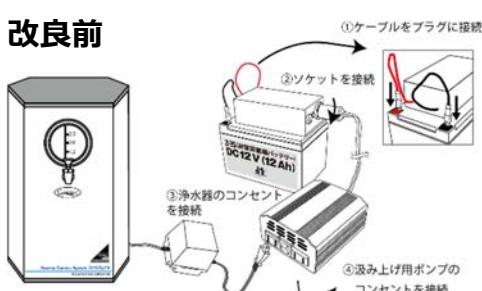
C S 事業部  
山本

#### Point

2

電源と本体の間にコネクターを追加することにより、インバーター（電圧変換機）が不要になりました。

#### 改良前



本体とバッテリーをつなぐだけになったので、とても簡単！！

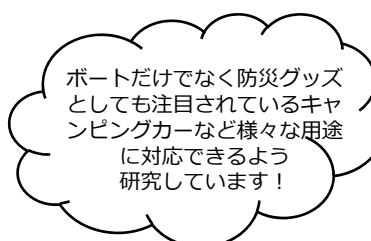
技術部  
神崎



### ④ 小型浄水装置の開発

すでに小型海水淡水化装置で海水を飲み水にする技術は確立しています。

プレジャーボート、避難用ゴムボートに搭載できる小型海水淡水化装置を研究中です。  
避難用ゴムボート用は、ソーラーバッテリーで浄水できるよう開発しています。



電池駆動 小型携帯式海水淡水化浄水器

## 今年度の取組および評価



### ⑤ 省エネルギー・省資源設計

当社浄水機はすべて低消費電力に設計されています！

世界初!! 小型海水淡水化浄水器 AC100V  
660Wでの净水を実現



CVR-M155J は災害対応 海水淡水化装置として、  
世界初! 低消費電力660W/hで 1 日3.7トン /  
1250人分もの安全な飲料水を確保できます。従来の  
海水淡水化浄水機の25分の 1 の消費電力で動作し  
ます。自動車のバッテリーや小型電池でも净水運転が  
できる非常に環境にやさしい净水機です。



小型電池

世界初!! 災害発生時には小型電池により自吸净水運転を実現。



家庭用浄水器は消費電力11W/hで 1 日500リットル /  
160人分の安全な飲料水を確保できます。災害時に  
は携帯小型電池で6時間/90リットル/30人分の安全  
な飲料水を、自吸净水できます。

普段はおいしいお水の  
作れる浄水器として  
お家で使えますよ！



総務  
小倉

## 当社浄水器によるCO<sub>2</sub>削減効果

家庭 1世帯（3人）当たりの標準的な水道使用量	240m <sup>3</sup> / 年	当社浄水器による年間 安全飲料水使用量 240 L / 年
浄水場からの給水量 1 m <sup>3</sup> 当たりのCO <sub>2</sub> 排出量	241g-CO <sub>2</sub> / m <sup>3</sup>	
家庭 1世帯当たりの水使用、年間CO <sub>2</sub> 排出量	58.0 kg-CO <sub>2</sub> / 年	3.4 kg-CO <sub>2</sub> / 年

### 次年度2017年度の取組目標

環境配慮製品の開発・販売促進	取組内容	内容
	緊急災害用浄水機のデモ、防災・BCPの普及啓もう	12回/年
	低消費電力小型浄水装置の開発改良販売促進	目標H30年
	サービスの改善、修理時の貸出浄水器の整備、加増	20台
	低消費電力小型海水淡水化装置の開発	開発着手
	環境性能向上、省エネルギー・省資源設計	2機種見直し

## 今年度の取組および評価



### ⑤ 省エネルギー・省資源設計

当社浄水機はすべて低消費電力に設計されています！

世界初!! 小型海水淡水化浄水器 AC100V  
660Wでの净水を実現



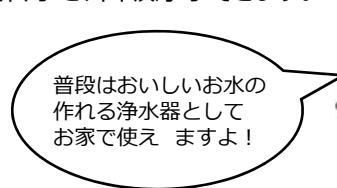
CVR-M155J は災害対応 海水淡水化装置として、世界初！ 低消費電力660W/hで 1 日3.7トン / 1250人分もの安全な飲料水を確保できます。従来の海水淡水化浄水機の25分の 1 の消費電力で動作します。自動車のバッテリーや小型電池でも净水運転ができる非常に環境にやさしい净水機です。



世界初!! 災害発生時には小型電池により自吸净水運転を実現。



家庭用浄水器は消費電力11W/hで 1 日500リットル / 160人分の安全な飲料水を確保できます。災害時には携帯小型電池で6時間/90リットル/30人分の安全な飲料水を、自吸净水できます。



## 当社浄水器によるCO<sub>2</sub>削減効果

家庭 1世帯（3人）当たりの標準的な水道使用量	240m <sup>3</sup> / 年	当社浄水器による年間安全飲料水使用量
浄水場からの給水量 1 m <sup>3</sup> 当たりのCO <sub>2</sub> 排出量	241g-CO <sub>2</sub> / m <sup>3</sup>	240 L / 年
家庭 1世帯当たりの水使用、年間CO <sub>2</sub> 排出量	58.0 kg-CO <sub>2</sub> / 年	3.4 kg-CO <sub>2</sub> / 年

### 次年度2017年度の取組目標

環境配慮製品の開発・販売促進	取組内容	内容
	緊急災害用浄水機のデモ、防災・BCPの普及啓もう	12回／年
	低消費電力小型浄水装置の開発改良販売促進	目標H30年
	サービスの改善、修理時の貸出浄水器の整備、加増	20台
	低消費電力小型海水淡水化装置の開発	開発着手
	環境性能向上、省エネルギー・省資源設計	2機種見直し

## 今年度の取組および評価

### 環境関連法規制等の順守状況

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法 廃棄物関連条例	一般廃棄物、金属類（売却）
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫、エアコン
水道法	井戸水汚染地域での浄水器使用
グリーン購入	事務用品の購入
下水道法	生活排水、フィルター洗浄水
自動車リサイクル法	営業用乗用車

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

### 教育・訓練

#### 教育・訓練の目的

- ・本業の社会的意義への理解を深めることを目的とし、社員全員が環境問題に関する一般的な知識を身につける。

#### 教育訓練実施記録

教育方法：	勉強会	実施年月日：	2016.05.16
		時間：	13:00～ 15:00
件名：	環境問題に関する一般的な知識を身につける		
実施場所：	事務所		
訓練担当者：	前田		
内容（要点）：	エコ検定合格を目指す。環境白書、エコ検定テキスト、キーワード集を教材とする。		



有効性の評価	毎年1名、エコ検定合格を目指し、月に1回定期的に勉強会を実施する。
--------	-----------------------------------

## 緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災が発生

■実施日： 2016年11月24日	■実施場所：
■参加者： 前田、神崎、並河、西本、比嘉、小倉	■実施内容：避難訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

火災が発生したと想定し、火災発生手順書に従い消火活動・避難の訓練を行った。

消火器の使い方の説明など、実践的な訓練が行えた。

問題点として、作業場の荷物の整理整頓が必要と思われる。

■実施状況の様子



緊急事態の想定： 南海トラフ地震が発生

■実施日： 2016年11月24日	■実施場所：事務所前、避難所
■参加者： 前田、神崎、並河、西本、比嘉、小倉	■実施内容：避難訓練及び断水時の水の確保
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

地震・津波が発生したと想定し、緊急避難場所までの経路及び時間の確認

及び断水を想定して当社浄水器による飲料水の確保訓練

緊急避難場所までの経路が実際にやってみると複数あり、

状況に応じて数通りの避難経路を予め想定しておく必要あり

■実施状況の様子

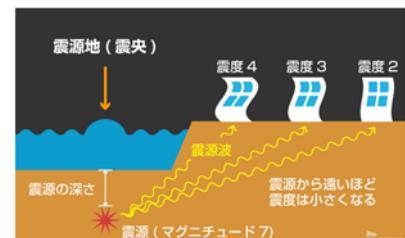


## 防災クイズ

マグニチュードが1増えた場合、地震波のエネルギーは約何倍になるでしょうか？

正解は、1えると30倍になり、2えると約1,000倍にもなります。

「マグニチュード」は、地震そのものの大きさ（規模）を表し、一方「震度」は、ある地点での揺れの強さを示したもの。マグニチュードの小さい地震でも震源からの距離が近いと地面は大きく揺れ、「震度」は大きくなります。



# 事業継続計画（BCP）

## 事業継続に向けた取組みの目標と基本方針

ニューメディカテック株式会社では、「万が一の大災害や事故」が発生した場合に、それによる被害を最小限に抑え、事業をすぐに復旧し継続できるようBCP(事業継続計画)を策定しています。

### ●事業継続に向けた活動の目標

#### 自社における活動目標

大規模地震等の不測の事態発生時においても、社員の安全を守り、お客様が求める安全安心な飲料水を提供できる高性能、高品質な浄水機の安定供給、および迅速な事業の再開・復旧を可能とする能力の獲得及び継続的な事業継続の強化を目標とする。

### ●取り組み実施の基本方針

#### 自社における取組の基本方針

- ① 人命第一を旨として、社員と社員の家族の安全と生活を最優先とする
- ② 地域社会の安全に貢献する
- ③ お客様への影響を極力少なくするために供給を継続、またはできる限り早期に再開する
- ④ 定期的に教育・訓練を繰り返すことにより、取組の課題を明らかにし迅速な行動能力の継続的強化につとめる。

### ●事業継続マネジメント体制

BCPの計画策定、事前対策や教育・訓練の推進、定期的な点検・是正を平常時から行う体制として、経営会議の下に事業継続マネジメント体制を整備し、BCM事務局が平常時における事務局機能を担うものとする。

役割名		担当	主な役割・機能
BCM 推進会議	BCM 責任者	代表取締役 前田 芳聰	<ul style="list-style-type: none"><li>・ BCPとBCM方針の承認</li><li>・ 設備・人員・予算計画などの経営資源の割り当て</li><li>・ BCM進捗状況把握と評価</li><li>・ 必要なメンバーの任命と権限付与</li></ul>
	BCM 事務局長	常務取締役 前田 祐実子	<ul style="list-style-type: none"><li>・ BCM推進</li><li>・ BCM進捗状況の把握・経営者への報告</li><li>・ 預防処置や是正処置のフォローアップ</li><li>・ 教育訓練の計画と実施</li></ul>
	BCM 対策チーム メンバー	非常時体制表における部門責任者	<ul style="list-style-type: none"><li>上記の事務局長を補佐し、実施を支援</li><li>・ 自部門のBCM推進</li><li>・ BCM進捗状況把握と評価</li><li>・ 対策の実施</li><li>・ 教育訓練の実施</li></ul>

## 事業継続計画（BCP）

### 備えるべき脅威の種類と被害想定

大規模地震、新型感染症、噴火、火災、テロ攻撃など様々な脅威のある中で、当社としても最も備えるべき脅威として優先的に大規模地震を前提とする。

ただし、その他脅威についても、今後の継続的改善のなかで必要に応じて検討を進める。

地震の種類	30年以内発生確率	予想される震度	津波被害
南海トラフ地震	70%の確率	震度6弱	あり 浸水最大2メートル
上町断層帯地震	50%の確率	震度5弱	なし

感染症・気象・火災	発生確率	予想される被害	対策
超大型台風	夏季・秋季	浸水害、風害	土のう
感染症	冬季・春季・夏季・秋季	地域での集団感染	塩素剤
火災	隨時	類焼	消火器

### 事業継続戦略

事業継続戦略とは、災害等の危機事象発生時に事業継続のために必要な重要業務及び目標復旧時間を達成するための、状況に合わせた複数の対応手段である。

事業継続戦略の発動とは、発生した状況に合わせて最適な対応方法（戦略）を決定する発動権限者の意思決定を指す。

事業継続戦略	戦略を発動する状況
復旧戦略	軽微な被害（5日以内に出荷、現地生産再開可能）の場合には本社工場復旧
代替戦略	甚大な被害（5日以内に出荷再開は困難）の場合には協力会社にて代替出荷
お互い様戦略	甚大な被害（5日以内に現地出荷再開は困難）の場合かつ代替地での出荷が困難な場合には、株式会社フォレストホームサービスに代替輸入いただき出荷依頼する。

### 会社で仕事中に突然地震!! あなたはどうする??

#### 地震発生時は「3ないエリア」に移動せよ！

地震発生時の原則は、物が「落ちてこない・倒れてこない・移動しない」の「3ないエリア」に移動して揺れが収まるのを待つこと。

特に気を付けつるのは、FAXなど下に車がついているOA機器や、大きな窓ガラス。揺れを感じたらすぐに離れましょう。

普段からの備えは

- ・非常口、非常階段のチェック
- ・会社にも非常持ち出しリュックを！
- ・会社から自宅への避難経路の確認



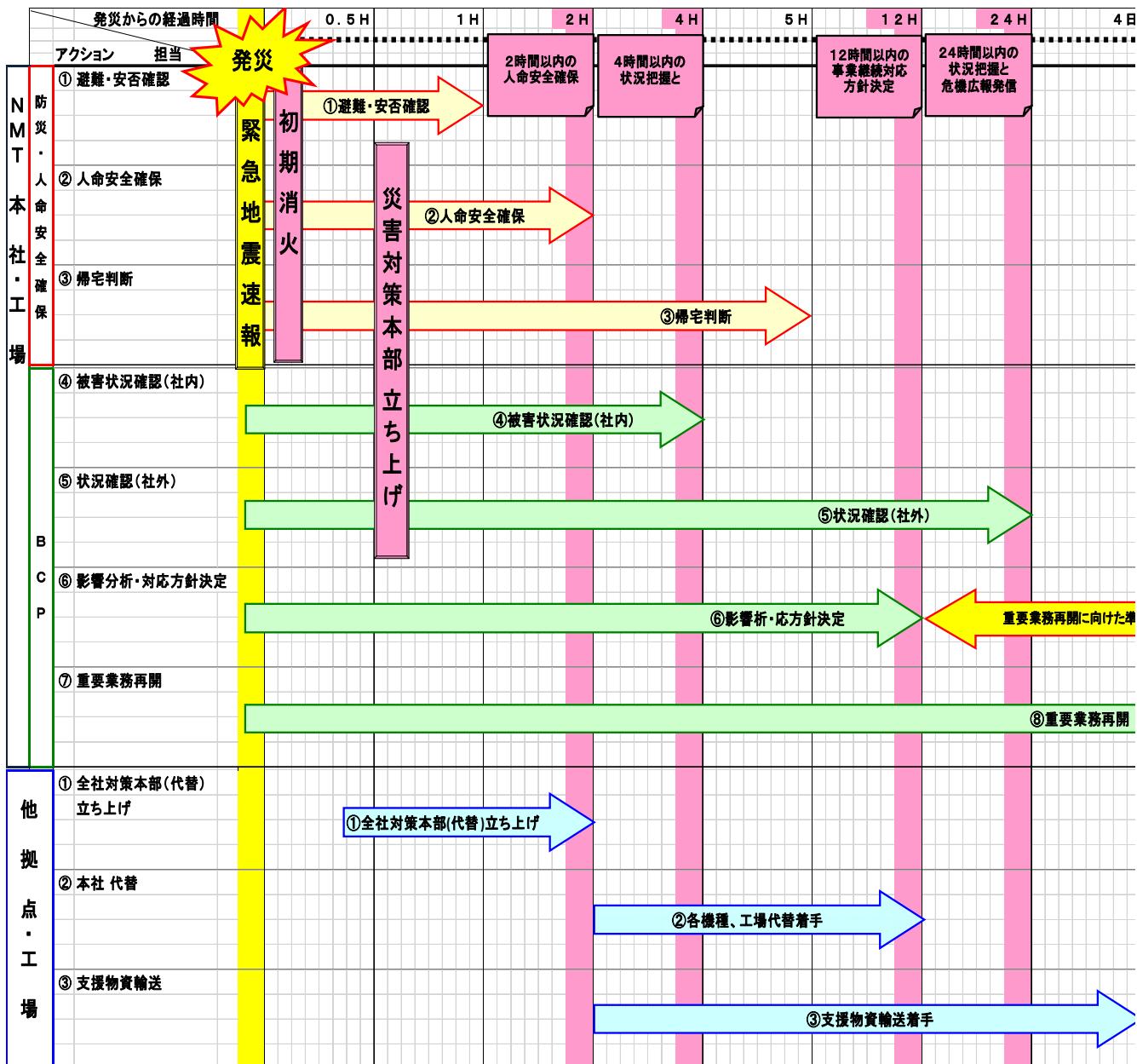
# 事業継続計画（BCP）

## 非常時における対応行動手順

機能	役割名	役割内容
事務局  <u>位置付け</u> 本部長を中心に全社の人命安全確保及び事業継続に関する全社の対応行動を統括・支援する。	本部長 社長 前田 芳聰	災害対策本部の意思決定・統制監督に関する全ての責任を持つ。 事業継続戦略の発動権限を有する。
	副本部長（代行順位1） 常務 前田 祐実子	対策本部長を補佐する。
	事務局長（代行順位2） 課長 ○○	対策本部長を補佐し、対策本部の迅速かつ効率的な運営を行う。
	情報収集分析班 リーダー ○○	対応に必要な情報を迅速に収集・整理・記録し、対策本部としての重要な意思決定に関わる状況分析及び本部長への進言を行う。
	情報連絡班 リーダー ○○	非常時の通信手段を確保し、社内・社外への対策本部からの情報発信及び受信を行う。 危機広報
	活動支援班 リーダー ○○	本部及び各担当の迅速な行動のための支援（必要な資材・備蓄品の調達及び輸送など）を行う。
防災チーム  <u>位置付け</u> 非常事態発生時における社員及び家族、地域住民の安全確保を目的に、安否確認・人命救助・二次災害防止等の行動を指揮、実施する。	防災指揮者 課長 ○○	状況把握と防災対応の指示及び対策本部事務局への報告を行う。
	安否確認班 常務 前田 祐実子	従業員及び家族の安否確認を行う。
	通報連絡班 常務 前田 祐実子 課長 ○○	非常時の通信手段を確保し、社内及び社外関係機関（消防・警察・病院など）との連絡を行う。
	初期消火班 リーダー ○○	初期消火・警察消防との連携、重要持ち出し品の退避を行う。
	避難誘導班 リーダー ○○	避難経路の確保及び避難誘導を行う。
	救護班 ○○	負傷者の救護・手当・搬送を行う。
	滞留者支援班 ○○	滞留者支援（滞留場所確保・備蓄品配布・その他支援） →時間経過に伴い他班より要員を振り分ける。
事業継続チーム  <u>位置付け</u> 非常事態発生時における事業継続を目的に、被害状況把握・対応方針決定・顧客対応・復旧に必要な行動を指揮及び実施する。	事業継続指揮者 社長 前田 芳聰	被害状況の把握と対応行動指示を事務局と連携して実施する。
	生産管理班 課長 ○○	需要情報（出荷計画・生産計画・顧客被害情報等）と供給情報（被害状況・在庫状況・復旧見込み等）を整理し、再開方針を立案する。
	顧客対応班 ○○	顧客及び競合社情報の収集と復旧再開に向けた顧客調整を行う。
	物流対応班 リーダー ○○	物流に関する情報収集及び物流手段確保に向けた対応を行う。
	調達・取引先支援班 リーダー ○○	取引先被害情報の把握と支援活動、必要に応じて代替取引先の調査を行う。
	設備施設対応班 課長 ○○	設備や施設に関する被害状況及び復旧見込みを把握し、必要に応じて代替手段の検討を行う。
	財務班 常務 前田 祐実子	被害による財務的な影響（短期・中長期の収益）把握と資金調達の検討を行う。

# 事業継続計画（BCP）

## 全社行動フロー



### “3つの約束”で「もしもの備え」

突然の大地震。「もしも」の時にとるべき行動や集合場所、連絡方法を家族や大切な人と話し合っていますか？

もしもの時に備えて、決めておきたい約束は次の3つです。

**◎地震の時どう動く？ ◎どこで会う？どう逃げる？◎どう連絡を取り合う？**

突然の災害時に落ち着いて行動することは非常に困難です。

だからこそ、落ち着いて考えられるうちに、とるべき行動を頭に入れておきましょう。

そして、災害時には最優先で自分の命を守ることを忘れずに。



# 事業継続計画（BCP）

## 行動チェックリスト

《8.3.2 BCP行動手順・チェックリスト》

ニューメディカ・テック株式会社 策定：2016.2.16

更新No. : 5

更新日 : 2017.06.19

部門	事務局	目標時間	24h	<input type="checkbox"/>
目標	(完了状態) 事業継続対応方針が決定されている			
NO.	アクション項目 (目的)	アクションの実施手順 (具体的な内容)	リソース (関係者、文書、物、施設など)	担当者 (指示者)
⑤	社内の被害状況確認 (現状の生産能力、復旧見込み)	製品在庫状況の確認 ・工場完成品、仕掛品、イントラ(製品)、倉庫製品在庫確認 ・顧客製品在庫、流通在庫確認 製品在庫の出庫可否の確認 ・電力供給の可否確認 ・物流の稼働状況確認 生産可能性の確認 ・職員等の出社可否確認 ・各建屋・設備の被害状況、稼働可否確認 ・二次被害防止策を実施(漏電、燃料漏洩等) ・P C類の正常駆動・使用可能確認 ・データの損失、不正等確認	・在庫チェックリスト ・設備確認チェックリスト ・システム確認チェックリスト	設備復旧班 設備復旧班 設備復旧班 電算・通信班
				4h <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

《8.3.1 BCP行動手順・チェックリスト》

ニューメディカ・テック株式会社 策定：

2016.2.16

更新No. : 5

更新日 : 2017.06.19

部門	防災チーム	目標時間	5h	<input type="checkbox"/>
目標	(完了状態) 人命の安全確保			
NO.	アクション項目 (目的)	アクションの実施手順 (具体的な内容)	リソース (関係者、文書、物、施設など)	担当者 (指示者)
①	災害発生	初期消火 ・自衛消防隊の組成による消火活動及び消防署への連絡 自部門の地震発生時対策を実施 ・社内放送、持ち出し物、火気確認等 【事務所櫛(PC→山本)【消火器、発電機→神崎】(フィルター→並河)】	・役割分担表 自衛消防隊	
				0.5h <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
②	避難・安否確認 災害対策本部立上げと役割分掌	対策本部立上げ指示 ・対策本部設置場所の決定、対策本部用資機材の調達 ・対策本部を立ち上げた旨の社内外通達 本部職員に役割指示とタイムライン提示 ・必要な役割の確認、災対本部要員への役割指示、代替要員の要否判断・指示 ・災害情報の把握(ラジオ・防災無線等から津波情報を確認) 拠点間の連絡手段を確保、連絡要員を配置 ・拠点間の連絡手段確保 【利用不能の場合】代替連絡手段	・対策本部用資機材 ・資機材調達責任者 ・通信手段、備蓄品 ・本部長 ・社長	本部長 社長
				1h <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

《8.3.3 BCP行動手順・チェックリスト》

ニューメディカ・テック株式会社 策定：2016.2.16

更新No. : 5

更新日 : 2017.06.19

部門	事業継続チーム	目標時間	5日	<input type="checkbox"/>
目標	(完了状態) 緊急対応・部材の出荷			
NO.	アクション項目 (目的)	アクションの実施手順 (具体的な内容)	リソース (関係者、文書、物、施設など)	担当者 (指示者)
⑧	事業継続指揮者	・被害状況の把握と対応行動指示を事務局と連携して実施する。	・要員のリスト ・連絡手段	社長
				48h 2日 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
⑨	生産管理班	・需要情報(出荷計画・生産計画・顧客被害情報等)と供給情報(被害状況・復旧見込み等)を整理し、再開方針を立案する。 ・実行可能な複数の生産計画案の作成 ・設備や施設に関する被害状況及び復旧見込みを把握し、必要に応じて代替手段の検討を行う。	・設備確認チェックリスト ・構内配置図	課長
				<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
⑩	取引先支援班	・取引先被害情報の把握と支援活動、必要に応じて代替取引先の調査を行う。	・通信連絡手段の確認	リーダー
				<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

# 事業継続計画（BCP）

## 教育・訓練

### 教育・訓練の目的

- ・訓練は、事業継続性強化の重要性の周知、不測の事態発生時における緊急時対応およびBCPを確実に行うこととして実施する。

### 部門における教育・訓練

- ・BCM事務局は全社員に対する教育・訓練計画を定め、定期的に教育・訓練を実施する。

### BCP教育訓練実施記録

教育方法：	勉強会	実施年月日：	2016.08.19
		時間：	13:00～14:00
件名：	災害後の必要最低限の復旧に備えた必要備品等の保管方法と保管場所についての検討		
実施場所：	事務所		
内容（要点）：	災害発生後に最低限の最重要業務の早期復旧の為にバックアップ的な備品の備蓄と保管方法、保管場所についての検討		



有効性の評価	BCP行動手順・チェックリストに基づき行動しました。 通常業務においても何が何処にあるのか部材整理の明確なルールがなく統一した運用ルールを決めて、誰でも分かるようにする必要あり
--------	---

## 生物多様性について

### 地球のいのち、つないでいこう

生物多様性とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。これらの生命は一つひとつに個性があり、全て直接に、間接的に支えあって生きています。生物多様性条約では、遺伝子の多様性・種の多様性・生態系の多様性という3つのレベルで多様性があるとしています。

ニューメディカテックは、環境貢献活動として生物多様性の保全に取り組んでいます。

#### 遺伝子の多様性

同じ生きものの種類の中にも、遺伝子による違いがあること(形、模様、生態など)



#### 種の多様性

さまざまな種類の生きものが生息・生育していること(動物、植物、菌類など)



#### 生態系の多様性

さまざまなタイプの自然環境があること(森林、草原、川、池、沼など)



#### エコクイズ

台所の流しに油をスプーン1杯分捨てたら、きれいな水に戻すのにどれだけの水が必要になるでしょう？

正解はお風呂10杯分 **3トン！**

フライパンやお皿に残った油をそのまま流しに捨てると下水処理で水をキレイにする役割を持った微生物までその油で殺されてしまうこともあります。たったスプーン1杯の油でも、その水を再生するにはお風呂10杯分、およそ3トンもの水が必要になってしまいます。



## 生物多様性について

### 生物多様性の危機

現在、野生生物の数は、約140～180万種。

しかし、予想される未知の生物の種を含めた種数は、実に1,000万種にのぼるといわれ、そして毎年、その数全体の0.01%～0.1%が、絶滅していると科学者は警告しています。その速さは、人間が関与しない状態で生物が絶滅する場合の、1,000倍から1万倍になるとされています。今、この世界で起きている生物多様性の喪失が、きわめて大規模で、深刻であることがわかります。



自然環境の  
破壊と汚染



資源の過剰な使用



外来種



地球温暖化



### 私たちにできること

ニューメディカニックでは、利用している製品が、どこで、どのように作られ、手元に届いたのか、関心を持って日々の生活や仕事をするよう呼び掛けています。もちろん家でも家族と一緒に考えています。それがもし、自然を壊して作られたり、加工のプロセスで環境を汚染したりしているものだった場合、その製品を利用するべきかどうか、よく考えることが必要です。



社員だけでなく、来社した方にも見てもらえるよう受付前の掲示板に啓発POPを貼っています。



### エコクイズ

恐竜時代では、1年間に0.001種、1万年前では、1年間に0.01種  
100年前からは、1年間に1種の生物が絶滅してきました。  
多くの生物が絶滅の危機にさらされてる現在、1年間に何種の  
生物が絶滅しているでしょう？

正解はなんと、**1年間に4万種！**

毎日100種の速さで絶滅が進んでいます。

絶滅してしまった生物は、もう元には戻りません。  
生き物を絶滅から守るために、また、絶滅させないため  
に私たちができることを考えてみましょう。



ジャイアントパンダは地球上に  
わずか1600頭

## 生物多様性 当社の取り組み

### MY活動宣言

ニューメディカテックでは、できることからはじめています。

環境省「生物多様性を守るためにわたしたちにできるアクション MY活動宣言」  
を全社員が宣言し、活動を推進しています。

Act  
**1**

#### たべよう

地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいます。



Act  
**2**

#### ふれよう

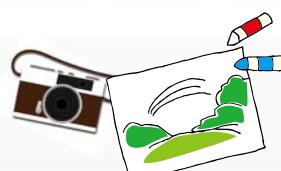
自然の中へ出かけ、動物園、水族館や植物園などを訪ね  
自然や生きものにふれます。



Act  
**3**

#### つたえよう

自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じ  
て、写真や絵、文章などで伝えます。



Act  
**4**

#### まもろう

生きものや自然、人や文化との「つながり」を守るため、  
地域や全国の活動に参加します。



Act  
**5**

#### えらぼう

エコラベルなどが付いた環境に優しい  
商品を選んで買います。



自然の中で出会った素晴らしい景色をSNSで発信して  
います。



子供たちが自然や生きものに  
ふれあえるよう、キャンプや  
公園でかけています！



総務 小倉

CS担当 山本

## 生物多様性 当社の取り組み

すいた「環境教育フェア」に出展しています。

毎年、吹田市で開催される「環境教育フェア」に出展し、水の大切さや、きれいな水を守るためにできることを、子どもたちに伝えています。

毎年、たくさんのことどもたちが参加して、環境や水について学んでいます。  
これからも継続して活動していきたいと考えています。



奈良県矢田山、循環型里山活動  
に協力しています。

奈良山田山において実施されました  
「雨水飲用化プロジェクト」におきま  
して、当社浄水機が採用されました。  
貯水した雨水を安定して飲用水として  
提供できることが証明されました。



エコアクション21  
10周年記念大会にて  
表彰されました。

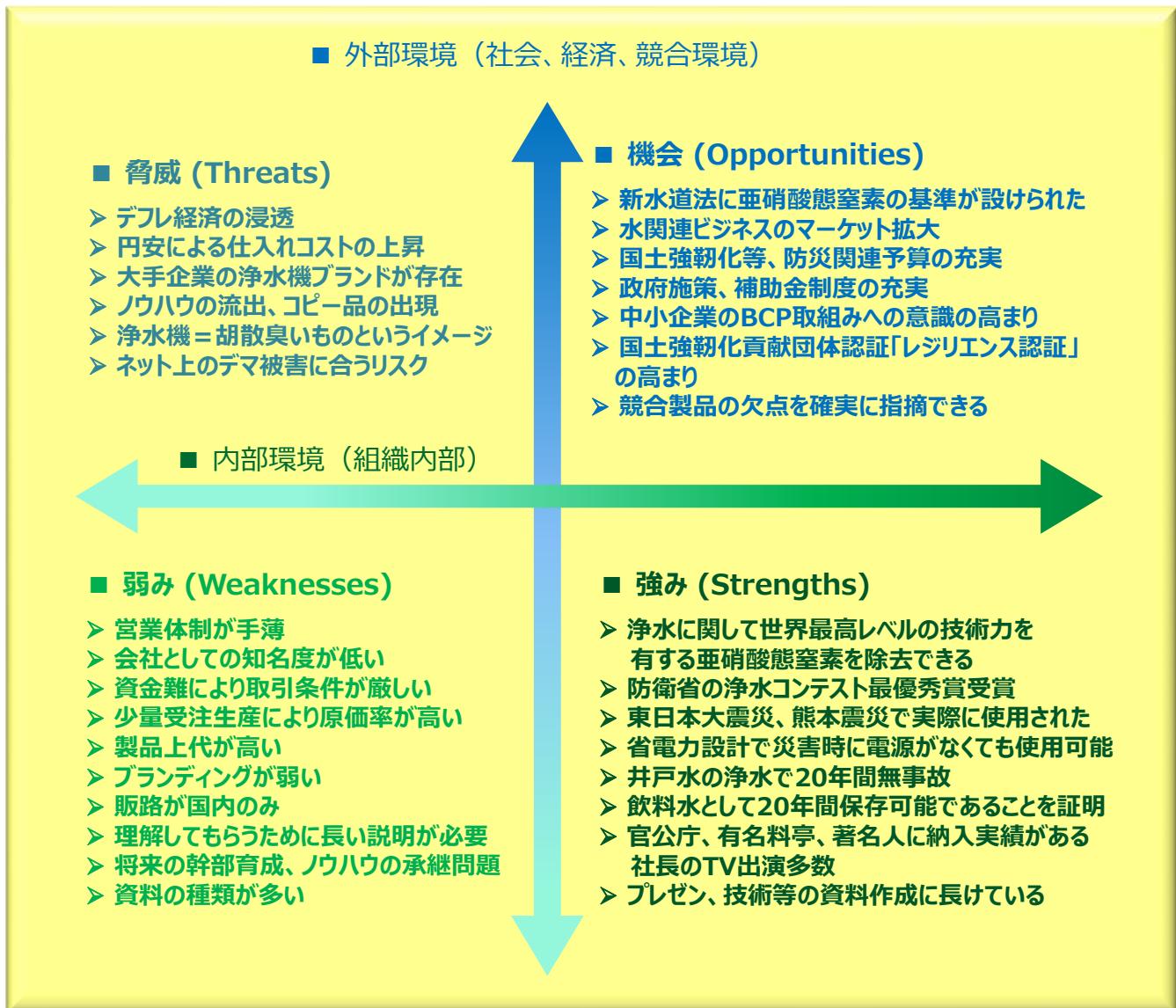
長年の取り組みと地球と地域の環境保全  
への貢献が認められ表彰されました。



# 環境分析と戦略フレームワーク



## N M T - S W O T 分析

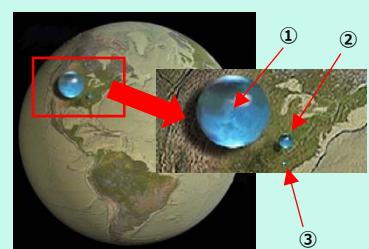


### エコクイズ

水の惑星といわれている地球ですが、実際に飲み水として使えるのは何%？

正解は地球上の水のわずか **0.8%**！

地球上の水の97%は海水。残り3%が淡水ですがその7割は氷です。人間の手が届かないほど深い地下水や汚染されておらず、飲み水として使えるのはわずか0.8%ほどになります。蛇口をひねれば飲める水が出てくるということは、ほぼ「奇跡」だと言えます。



水色の球体が3つ。①は地球上にある全水量、②は氷河や地下水などの量③が飲める淡水

### N M T - クロスSWOT 2

#### ■ 強み × 機会 = 強みを活かし、チャンスをモノにする方法

- 亜硝酸態窒素を除去できる浄水機であることを全面にPRし、他社製品との明確な差別化を図る。
- 災害対策用として新水道法に適合している唯一の製品であり、東日本大震災、熊本震災で実際に使用された実績をPRし、防災関連予算需要を獲得する。
- 飲料水として20年間保存可能である保存性の高い水をボトリングし、飲料水、産業用、工業用として販売する。

#### ■ 強み × 脅威 = 強みを活かし、脅威の影響を受けないようにする方法

- 水道法に新たに設けられた亜硝酸窒素の除去ができる唯一の浄水機であることを明確にし、性能の違いから高価格であることを理解してもらう。
- 著名人、有名料亭などの導入実績から、知名度はなくとも「違いの分かる人が選ぶ本物の浄水機」であると訴求する。

#### ■ 弱み × 機会 = 弱みを克服し、チャンスを逃さない方法

- メディアに扱われやすく、消費者の注目を集めやすい商材である飲料水（備蓄用、ペット用）を新発売し、テレビ通販ほか多様なメディアを利用した販売活動を行うことで、会社としての知名度アップを図り、浄水器販売を有利に進められるようにする。
- 海外販路開拓を行い、水道水の飲めない国・地域などの水関連マーケットシェアを獲得していく。

#### ■ 弱み × 脅威 = 弱みを克服し、脅威の影響を受けないようにする方法

- 調達ルートの見直しを行い、原価率を低減させ、上代を抑えた製品ラインを新たに構築する。



### エコクイズ

ゴミを燃やすと発生する猛毒ダイオキシン。  
日本のダイオキシン排出量は世界で何番目？

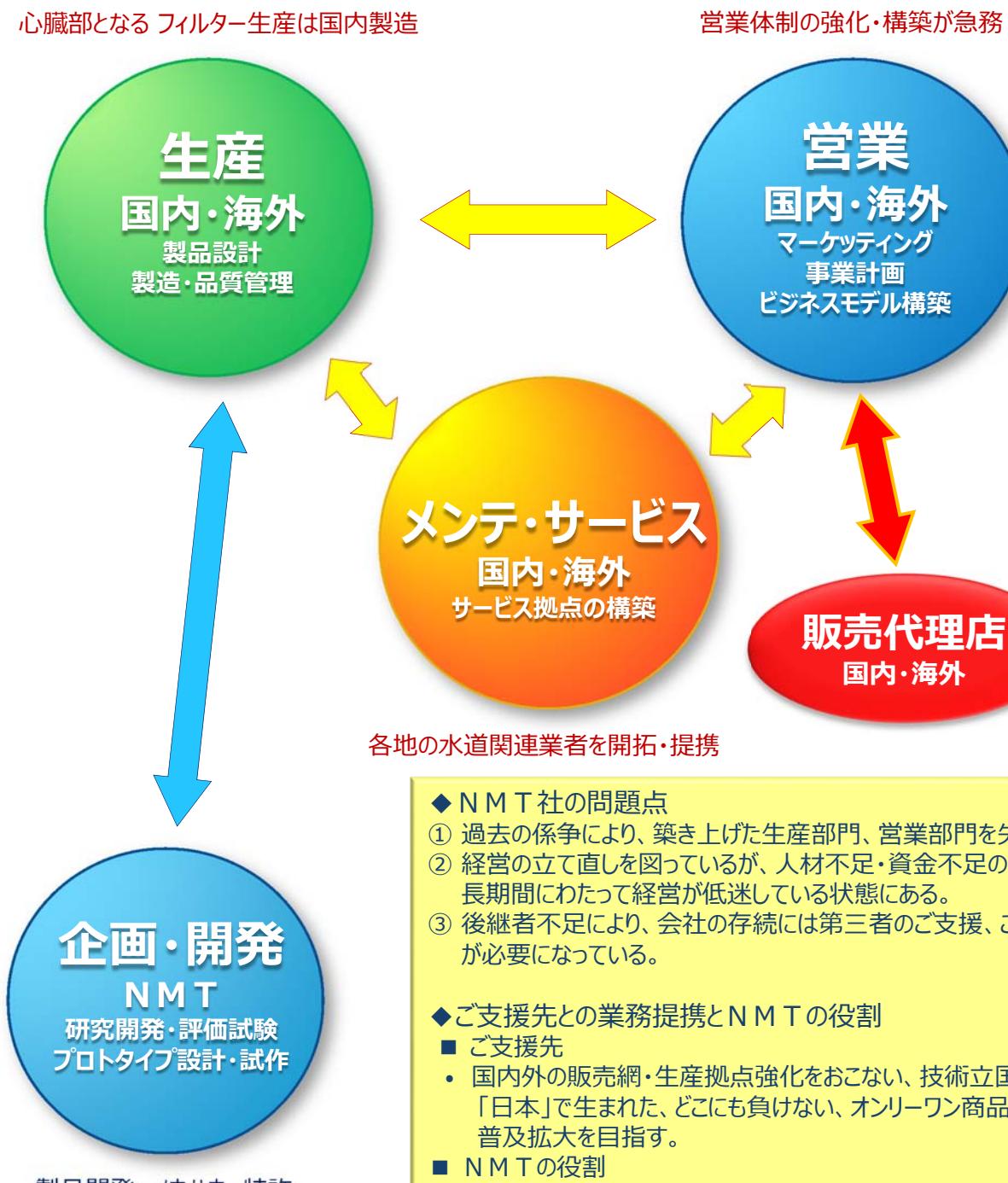
正解は世界で 1 位

日本は一人1キログラムのゴミを毎日出しており、一家庭から年間で1~2トンのゴミが出ており、ゴミ焼却場数はずば抜けて世界一、焼却量はヨーロッパの10倍以上、ダイオキシン排出量も世界一なのです。燃やせばダイオキシン、埋めれば土壌汚染、ゴミを減らす努力を一人ひとりが心がけることが大切です。

ダイオキシンの毒性は  
サリンの2倍  
青酸カリの1万倍



### 生産展開・営業展開・メンテナンスサービス展開の確立



#### ◆ N M T 社の問題点

- ① 過去の係争により、築き上げた生産部門、営業部門を失った。
- ② 経営の立て直しを図っているが、人材不足・資金不足のため、長期間にわたって経営が低迷している状態にある。
- ③ 後継者不足により、会社の存続には第三者のご支援、ご協力が必要になっている。

#### ◆ご支援先との業務提携とN M T の役割

##### ■ ご支援先

- 国内外の販売網・生産拠点強化をおこない、技術立国「日本」で生まれた、どこにも負けない、オンリーワン商品の普及拡大を目指す。

##### ■ N M T の役割

- 今までに培ったノウハウを活かし、商品開発に専念する。
- 新興国への安全・安心な水提供での貢献。
- 人類への「いのちを守る水」での貢献。
- 国土強靭化貢献団体としての貢献、オリンピック貢献。
- 人口減少地域での水道事業、災害、医療、広まる 亜硝酸対策、深刻化する「水」の枯渇、真似のできない小型海水淡水化浄水器等の開発・市場投入により社会に貢献する。

## 代表者による評価と見直し

実施日：2017年7月18日

ニューメディカ・テック株式会社  
代表者 前田 芳聰

### ■ 代表者レビュー

エネルギー・廃棄物の削減は、すでに削減余地がなくなりつつある中、社員個々の自覺的行動により、自主活動が増えていることから、エンドユーザー、代理店に対しても環境経営の支援策の一つのツールとして当社製品の普及推進が環境経営に直接つながり始めている。

水道の未普及地域でのメンテナンスも少しづつではあるが、地元代理店の育成、メンテナンスの移行によりガソリン使用量も抑えられている。さらに、直接のメンテナンス地域も多いため、社用車についてアイドリングストップ、低燃費の車両を導入した。

- |            |  |  |
|------------|--|--|
| ◆環境経営方針    | <input type="checkbox"/> 変更なし            | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり     |
| ◆環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり → 今後の実績を踏まえ見直す |
| ◆実施体制      | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり                |

### ■ 目標・計画の達成状況

1年を総括して、達成状況は堅調に推移している。

#### 【今後の計画】

社内 → 照明器具のLED化や省電力浄水装置の開発を進めていく。

社外 → 防災・BCP対策浄水機としての普及推進

環境配慮商品の拡販による実績作りや今後は会社内のLED化や省電力浄水装置の開発を進めていく。

項目	基準年度(基準年値)	実績 2016年度	※削減目標		
			2017年度	2018年度	2019年度
電力	2011年度 13406Kg-CO <sub>2</sub>	▲79%	▲80%	▲81%	▲82%
ガソリン	2011年度 6707Kg-CO <sub>2</sub>	▲34%	▲35%	▲35%	▲37%
事業系一般廃棄物	2012年度 1117Kg	▲39%	▲44%	▲49%	▲49%
紙くず・段ボール(リサイクル率)	2011年度 80%	85%	85%	85%	90%
水使用量の削減	2011年度 343m <sup>3</sup>	▲57%	▲59%	▲59%	▲60%
グリーン調達率	2011年度 45%	57%	59%	60%	62%

### ■ 今後の課題

さらに、南海トラフ地震災害に備え防災意識の高まり、国土強靭化基本法などの推進により「公助」から「共助」「自助」へと防災市場ニーズも急拡大している。また、企業のBCP(事業継続計画)の推進もあることから、今後は、さらに安全な水を提供できるよう家庭用浄水器を災害対応型に、なおかつ災害対応浄水機を、国民の健康福祉社会、過疎地域の生活に貢献し、環境問題に対して積極的に取り組んでいる事例の情報発信に努めていきたい。

## 環境活動 紹介

### 地域の防災活動に参加しています

当社は、地域の防災活動や環境活動に積極的に参加し、水の大切さをお伝えしています。

当社の浄水器は、低消費電力で動作する環境配慮型で、災害等の非常時にも、ソーラーや車のバッテリーから水質基準をクリアした安全な水を作ることができます。

浄水器を準備しておけば、大量の水を保管しておく必要もなく、ゴミの削減になり、衛生的で環境にやさしい防災対策になります。

地域の方や参加した子供たちが、普段は当たり前のように使っている水の大切さを知り、貴重な資源であると実感することで、環境に配慮する第一歩になれるよう積極的に参加しています。

水にかかわる会社として、水の大切さを伝えていくことで環境に貢献していきたいと考えています。

### 2016年11月 大阪府堺市 英彰校区自主防災訓練に参加しました



防災訓練に参加して、浄水器のデモを行い実際に浄水したお水を飲んでいただきました。

### 2016年11月 関大防災DAY 2016～広がれ！みんなの安全・安心！に出展しました。



千里山キャンパスに出展し、浄水の実演と試飲を行い、たくさんの方にお越しいただきました。

## 社会貢献活動

2016年4月  
熊本地震 南阿蘇村避難所へ給水支援に行きました。



大阪赤十字病院 国際医療救援部より給水支援の打診があり「愛知県防災・工コ設備普及協会 給水支援隊」と連携して、南阿蘇村に向け給水支援に出動しました。

給水支援のほか、浄水で殺菌水をつくり、南阿蘇村体育館避難所の出入口に消毒用蛇口として5か所設置、殺菌水を蛇口から供給し、ノロウイルスの集団感染拡大を防ぎました。給水支援浄水機から次亜塩素水供給装置として刻々と変わる被災地の要求に対応する万能浄水機として活躍しました。



南阿蘇中学校 医療基地施設「ホスピタルdERU」



給水支援の様子



ノロウイルス集団感染防御のため殺菌水を作り、消毒用蛇口を設置して次亜塩素水を供給しました。



南阿蘇村の方々へ維持管理・メンテナンスの説明を行いました。

おいしい水との出会い



クリスタル ヴァレー浄水機



ニュー・メディカ・テック株式会社

〒564-0037

大阪府吹田市川岸町15番8号

TEL:06-6318-2281 FAX:06-6318-2283

URL:<http://www.nmt.or.jp>

NMT20170901